

GDx アクセス（走査レーザーポリメーター）

網膜神経線維層厚測定装置

視神経乳頭周囲の神経線維の厚みを測定します。

神経線維は、放射状に視神経乳頭に集まるため、視神経乳頭の周囲ではそれなりの厚みがあります。

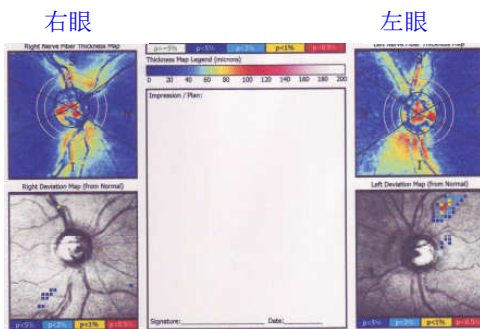
また、上下から視神経乳頭に入る神経線維の量は耳鼻側からよりずっと多くなります。

緑内障で神経線維が障害されると、その上下部分が薄くなります。

GDx は、直接は見えない神経線維の量を、偏光レーザーを使用することで厚さとして測定します。

測定結果を、年齢・性別・人種別の正常値と比較し、結果をカラーマップで判りやすく表します。

緑内障の第1段階、神経線維層の脱落を測定できるため、最も初期の緑内障発見に有効です。

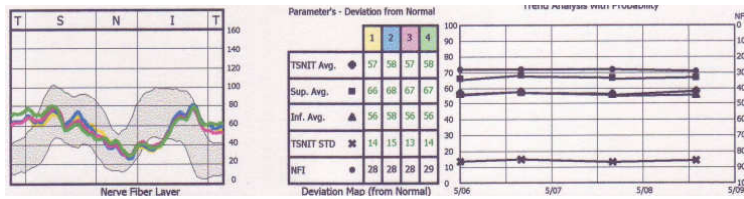


← 神経厚測定結果
暖色になるほど厚みがある

← 正常値より薄い部分をカラーマップで表示

右眼 全方向で正常範囲内

左眼 上方に神経線維の欠損がみられる（特に赤色は正常範囲との差が顕著）



複数回検査を行うことで経過観察にも有効です